



学校だより『やまびこ』

No. 7 (令和 1. 6. 3)

校長 小川 太志

～ 盛り上がった PTA懇親ミニバレー大会！～

2日(日)は、ミニバレー大会をとおして保護者と学校職員が懇親を深めました。

大会に先立ち、学校保健委員会と家庭教育学級を兼ねて心肺蘇生法講習が行われました。村内でも例年60～70名の方が緊急搬送されており、搬送されるまでの措置が生命維持に重要な役割を果たすことなどの説明を受けた後、二組に分かれて実際に心肺蘇生の演習を行いました。

万一の際の周囲のかかわりや正しい処置の仕方、AEDの操作方法などについて学ぶ、とてもよい機会となりました。講師を務めてくださった

地元消防団の日吉啓一朗さんと中本健太さん、懇切丁寧なご指導ありがとうございました。



さて、ミニバレーの方はと言いますと、A、B両ブロックとも好プレーや珍プレーの連続で、白熱したゲームが展開されました。親睦が目的の大会ですが、いざ試合が始まれば、やはり勝ちにこだわります。序盤のわきあいあいとしたプレーどこへやら。勝負所では容赦なしのスパイクが飛んできます。

そして、いよいよ決勝戦。両ブロックを1位通過した低学年Aチームと高学年Bチームが激突。2セットめはジュースにもつれ込む一進一退の攻防の末、高学年Bチームが見事優勝しました。おめでとうございます！！

終了後は、幼稚園下の駐車場で恒例の打ち上げです。勝ったチームも負けたチームもみんな笑顔で楽しい時間を過ごすことができました。

今回も、保体部を中心とした役員の方々の企画や準備、そして当日の運営、そしてそれを支える保護者の方々の見事な連携に、職員一同あらためて感心させられました。PTAの絆がまた一段と深まったように感じた一日でした。参加されたすべての方々に心より感謝いたします。

～ 元気に育て 杉の苗！ 5・6年生が植林体験(みどりの少年団活動)～

今年も堀泰さん、黒木澄人さんらのご協力の下、杉の苗を植える体験活動を行いました。これは、みどりの少年団活動の一環として5・6年生全員で行っている諸塚ならではの学習です。

子どもたちは自分で苗を植えたり下草刈りをしたりすることによって、諸塚の自然や林業をより身近に感じ、大切にしたいという気持ちを新たにしました。

体験をとおしてふるさとの自然の恵みや仕事の尊さを感じ取るみどりの少年団活動。今後も本校の特色ある教育活動として続けていきたいと考えています。

